

# ZENSATO Monthly

全里マンスリー

2020年12月号 VOL.132.  
2020年12月10日(木)(公財)全国里親会

## ◆全国里親会(全里)の活動◆

### 令和2年第6回理事会開催

11月24日(火)午後3時~5時、全国里親会事務局にてオンラインによる理事会が開催されました。

今年度の事業計画と予算を始め、日本財団助成申請事業「里親養育・会員相互相談ケア&エールワーク&事業」、令和3年度事業計画案と予算案、第三者委員会と令和3年度全国大会(福岡市)の開催等について、話し合いが行われました。

また里親委託推進委員会、業務運営委員会、広報委員会の委員任期満了に伴う人選も行いました。

### 各里親会へ1万円の助成

全国里親会より、都道府県市の各里親会に対し里親会活動推進事業費(1万円)を助成しております。

地域の里親会活動の支援を目的としたもので、希望する里親会はぜひお申込み下さい。

ご案内(申請書付き)は、9月28日付けで各里親会事務局へ送付済みです。ご不明な点は全里までお問い合わせを。

### ランドセルの寄贈について

今年も(株)セイバン様よりランドセルを、希望数205個すべて寄贈していただきました。12月下旬より発送開始で1月上旬~中旬頃にはお届けできる予定です。なおコロナ禍により寄贈式は行われません。

### 里親手当の改定について

皆様もご承知の通り、令和2年4月より里親手当が改定されることが決まっています。その点について、改めてご案内いたします。

実際の支給時期は、厚労省からの通知が各都道府県に届いてから、4月にさかのぼって支給される形になります。現在、厚生労働省からの通知待ちの状況です。今しばらくお待ちください。

### 寄付をいただきました

11月は、合計401,000円のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

### 年末年始のお知らせ

全国里親会事務局は、12月28日~令和3年1月4日まで年末年始のお休みをいただきます。

## ◆厚労省・議連関連◆

### 厚労省渡辺局長のインタビュー記事より

里親制度研修講座(10月27日)で講演していた、厚労省渡辺由美子局長のインタビュー記事が福祉新聞(11月9日刊)に掲載されました。

それによると、2018年の児童福祉法改正では、「虐待後の対応」がテーマで、児相の体制強化などに取

り組みましたが、今後は「虐待予防」を重点的に力を入れていくとのこと。具体的には、乳児院、児童養護施設、母子生活施設などの「多機能化」で、施設の専門性を活かし、地域の子育て家庭支援に目を向け、虐待予防につなげるのがねらいです。

### 社会的養護経験者全国交流会

11月21日(土)~23日(月・祝)に、「社会的養護経験者全国交流会」(オンライン含む)が開催されました。厚労省が、社会的養護経験者の孤立を防ぐため開催したもので、国の事業としては初めての試みです。当日は全国から150名参加し、参加者がさまざまなテーマで語り合ったり、パフォーマンスなども行われました。

### 自民党議連と超党派の勉強会

自民党「児童の養護と未来を考える議員連盟」と超党派「児童虐待から子どもを守る議員の会」の12月の合同勉強会(オンライン含む)が行われました。

### ●12月1日(火) 衆議院議員会館

議題:「社会的養育における評価・監査の必要性」上鹿渡和宏教授(早大)、「戦後英国児童社会的ケアの基本理念構造とサービス提供組織の評価・監査機構」の津崎哲雄(京都府立大学名誉教授)等

## ◆奨学金・助成金◆

### 給付型奨学金 楽天未来のつばさ

楽天未来のつばさ自立奨学支援制度のお知らせです。進学だけでなく就職する児童へも支給されます。

- ・内容 進学・就職の支度金として一人15万円
  - ・返済義務なし ・他奨学金との併用可能 ・対象里親家庭の児童等
  - ・締切 12月18日(必着)
  - ・定員 200名予定(50名の特別枠を含む)
- 詳細は以下のHPでご確認ください。

公益財団法人楽天未来のつばさ

東京都新宿区新宿 6-27-30 新宿イーストサイドスクエア 16階 info@mirainotsubasa.or.jp

<https://mirainotsubasa.or.jp/>

## ◆その他◆

### FLECフォーラム

FLECフォーラム開催のお知らせです。

内容:家庭養護に関するシンポジウム等

日程:2021年1月9日(土)~11日(月・祝)

会場:早稲田大学大隈講堂、WEB開催

費用:6000円(個人)、12000円(法人)

問合せ・申込 以下のホームページより。

<https://isephp.org/info/flec03/>

主催 全国養護推進ネットワーク、日本財団助成